

体制を充実するとともに、山合いの湯の鶴温泉については、国民保養温泉地としてゲートボールや周辺の散策を楽しめる園地など施設の整備を進めていく必要があります。

また、五家荘一帯の森林地帯においては、九州中央山地国定公園の指定を推進し、登山、キャンプ、溪流つりなどの自然探勝利用と、五家荘の集落には秘境の魅力を生かした民宿を充実し、五家荘ふるさと村とい

ったイメージの観光地の形成を図っていくことが望まれます。

(四) 球磨地域(人吉市、球磨郡)

この地域は、九州縦貫自動車道の八代までの開通、さらには人吉延長によってさらに発展が期待され、相良文化の遺産に代表される域内の史跡や文化財、特色のある産物や自然環境などを生かした観光的演出を強化することによって、自然や史跡を求める観光客の志向にも合致した滞



▲球磨川下り

留性の高い観光地の形成をめざしていくことが重要となります。

そのため、球磨川下りの起点である人吉市に水郷のイメージアップを図るとともに、それを中心に文化財めぐりなどの周遊コースを設定し、また、五木の山村の自然や生活風物を体験できる五木守唄の里といった施設の整備を進め、特性を生かした観光地づくりに努めていくことが必要です。

そのほか、球磨山地の森林地帯においては、九州中央山地国定公園の指定を推進し、観光レクリエーション施設を整備するとともに、この地域に豊富な民芸品や産物を生かした郷土料理、溪流つりなどと結びつけ、観光産業の振興を図っていくことが望まれます。

内) 天草地域(本渡市、牛深市、天草郡)

この地域の観光が天草五橋周辺の利用に止まらず広く天草島全体に展開していくためには、天草島の特性を生かした魅力のある観光地づくりと交通基盤の整備、さらには長崎、鹿児島など隣接の観光地と結んだ広域観光ルートの整備が重要となります。

そのため、天草西海岸をはじめとする適地に魅力のある観光拠点の整備——すなわち西海岸の宿泊拠点で

ある下田温泉は下田国民保養温泉地として整備を進めるとともに、西海岸一帯の変化に富む海岸美と海中公園、さらに海水浴場や釣り場など既存の資源を生かしながら、天草西海岸公園利用施設の拡充強化を図っていくことが必要です。

さらに、島内を広く利用していくため、島内を周遊できる観光ルートの整備を図り、これらのルートに沿って国民休暇村の誘致、富岡城跡周辺整備など観光レクリエーション施設の整備を促進していかなければなりません。

特に、本県には海水浴場として優れた海浜が少ないので、適地に養浜と背後地のリゾート的利用を考慮した海浜公園などの建設を促進し、そのほか天草ならではの郷土料理や土産品、郷土芸能、亜熱帯性の植物を生かした群生地づくりなど観光的 management に創意と工夫をこらし、魅力のある観光地の形成に努めていくことが望まれます。

二、広域観光ルート及び周遊コースの設定

県内の観光ルートは、これまで九州を横断する九州横断国際観光ルート及び国鉄鹿児島本線や国道三号線、九州自動車道、国鉄肥薩線などによって縦

に入り込むルートが主要なルートであり、さらにこの二大幹線ルートから派生して県内各地に至る観光ルートが形成されていますが、今後、熊本空港における航空路の拡充、九州自動車道の人吉延長など交通網の整備に対応して県内の広域観光ルートの一層の整備を推進していく必要があります。なお、二大幹線ルートの他整備を進めなければならぬルートは次のとおりです。

- ア 阿蘇菊池川流域ルート(長洲～玉名)
- イ 有明オレンジ観光ルート(熊本～金峰山～河内～玉名)
- ウ 緑川流域観光ルート(熊本～矢部～蘇陽)
- エ 阿蘇五家荘観光ルート(阿蘇～矢部～砥用～五家荘～人吉)
- オ 五木五家荘周遊観光ルート(八代～五家荘～五木～人吉)
- カ 天草球磨横断観光ルート(本渡・松島～竜ヶ岳～芦北～人吉)



▲南進する九州縦貫自動車道(八代インターチェンジ)

- キ 天草西海岸観光ルート(富岡～下田～牛深～水俣)
 - ク 九州自然歩道県内ルート(鬼池～三角～熊本～玉名～山鹿～菊池～阿蘇～矢部～五木五家荘～球磨～人吉)
- さらに、これらの観光ルートの整備とからめて、観光拠点における観光客の滞留性も高め、きめこまかな観光利用を促進するため、拠点地区における観光資源の特性を生かした周遊コースを設定し、必要な施設の整備と観光的管理・演出の強化を図っていくことが望まれます。

三、交通基盤の整備

観光ルートの整備を図り、観光地の発展を期するためには、その基盤となる

『地域経済と観光との関係強化』

最近における観光レクリエーションは、農山漁村を訪れる観光客が増加していることから、農山漁村の農林漁業と観光レクリエーション需要とを有機的に結びつけ、新たな魅力をつくり出すことは、本県観光の発展、観光産業の振興にとって重要な課題となります。

そこで、地域に直接経済的効果をもたらす観光農林漁業や地域の産物を材料と

る交通網の整備が必要であり、また基幹となる高速交通網のめざましい発展により、その対応も緊急の課題となっています。

例えば、九州自動車道の整備に伴い、インターチェンジから観光地へのアクセス道路の問題、最近、特に渋滞がはげしい国道三号、五七号など主要国・県道の渋滞対策、さらに今後とも増加が見込まれる航空機利用の観光客のため、熊本空港からの交通基盤の整備などを促進していくことが必要です。

そのほか、長崎～天草、天草～芦北など観光ルート上の海上航路、とりわけフェリー施設の整備を促進していかねばなりません。

一、第一次産業と観光との関係

(一) 観光農林漁業の推進

農林水産業と観光との関係を強化